

令和 7 年度

赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り 令和 7 年 5 月 2 0 日 (火)

校長 高橋 励



保護者・地域の皆さま&Dear Student(*^*)

堂々としたカーテンコール！

まずは、お越し頂いた皆様、ご来場いただきありがとうございます。1日延期となりましたが、第40回体育祭、無事終幕しました。



閉会式最後、実行委員があいさつをしているとき、本部席から見えた生徒の表情に、一つの舞台を演じきった自信のようなものが感じられたのは校長の欲目でしょうか。特に3年生。体育祭というステージのセンターをしっかりと支えてくれたと思います。駆け抜けていく一人一人の後ろ姿、カッコよかったです！これから卒業まで、堂々とした姿、しっかりと後輩に見せてください。



さて。勝ち負けのある行事のふりかえりは、賞状をどれだけ獲得できたかに目が行きがち。でも、それよりもっと大切なことがあるとわたしはいつも思っています。それは、その行事にどのように“あなた”がかかわれたか、という事。



本番前日17日は雨風が激しい1日で、会場の準備はライン引きから案内掲示、テント張りまで当日の朝でした。水はけのよい赤中の校庭は問題なしのコンディションでしたが、落ち葉が前日の風でまき散らされたフィールド内。そのまま競技をしてもおそろくケガにはつながらないと思うのですが、丁寧に竹ぼうきで掃き清めてくれていた人たちの姿があり、とても印象的でした。清々しさが残る行事って、例えばこんな心遣いの積み重ねから生まれてくるもの。係や学級で舞台裏を支えてくれた、たくさんの“あなた”へ。清々しさをありがとう！

今日のふりかえり、どんなことが確かめられましたか？これにて体育祭は幕を閉じます。次は学年行事、おっと、その前に定期テストですね。見通しを持って準備をすすめましょう(*^*)
お疲れさまでした！